



平成 26 年度高大連携授業

前期授業計画

(科目概要)

大学コンソーシアムあきた

目 次

1	英語の楽しさ再発見	(秋田大学)	1
2	高校とは違う大学の生物学	(秋田大学)	2
3	進化の代償	(秋田大学)	3
4	宇宙への道	(秋田大学)	4
5	C言語プログラミング	(秋田県立大学)	5
6	コンピュータ、役に立ちます	(秋田県立大学)	6
7	拡張現実の世界	(秋田県立大学)	7
8	機械学習入門	(秋田県立大学)	8
9	電子技術の最前線	(秋田県立大学)	9
10	応用生物科学への招待	(秋田県立大学)	10
11	おもしろ生物学 ここだけの話	(秋田県立大学)	11
12	生物環境科学への招待	(秋田県立大学)	12
13	アグリビジネス	(秋田県立大学)	13
14	自分について考える	(秋田県立大学)	14
15	生き物たちの不思議な世界に学ぶ	(秋田県立大学)	15
16	国際教養学への招待	(国際教養大学)	16
17	選択の科学：経済学入門	(ノースアジア大学)	17
18	法学の面白さ	(ノースアジア大学)	18
19	楽しい国際観光 in 秋田	(ノースアジア大学)	19
20	観光学のすすめ	(ノースアジア大学)	20
21	看護学の魅力を探ろう	(秋田看護福祉大学)	21
22	「福祉学」の魅力と可能性	(秋田看護福祉大学)	22
23	高校生のための看護学入門	(日本赤十字秋田看護大学)	23
24	女性の視点から考える美術という世界	(秋田公立美術大学)	24
25	健康と栄養	(秋田栄養短期大学)	25
26	哲学はじめの一歩	(聖霊女子短期大学)	26
27	ようこそ保育の道へ	(聖霊女子短期大学)	27
28	食品と栄養の基礎知識	(聖霊女子短期大学)	28
29	暮らしを創る介護福祉士の役割	(日本赤十字秋田短期大学)	29
30	楽しく学べる保育入門	(聖園学園短期大学)	30
31	CADによるものづくり体験	(秋田職業能力開発短期大学校)	31
32	ソフトウェアのしくみ	(秋田職業能力開発短期大学校)	32
33	模型でさぐる建物の空間構成	(秋田職業能力開発短期大学校)	33

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田大学		
科目名 (サブタイトル)	英語の楽しさ再発見 ～英語を様々な角度から研究する～		科目	(学部・学科) 教育文化学部 学校教育課程		
		担当者	(職・氏名) 准教授 若有 保彦 他(3名)			
授業概要	大学の英語学習では、英語力を伸ばすだけでなく、英語を様々な角度から研究します。本講座では、英語という言葉の仕組みや英語の文化的背景、英語学習の効果的方法を秋田大学の英語担当教員と一緒に考えていきます。					
授業方法と留意点	担当者の話を聞くだけではなく、視聴覚教材を通して英語学習を体験したり、実際に学習活動をしてもらうこともあります。受講者は特に大学で「英語」を専攻しようとする方でなくてもかまいません。英語が苦手という人にとっても、また新しい視点から英語を見直す機会になるものと期待しています。					
授 業 計 画						
< 5月28日(水) >						
第1講: 「言語・コミュニケーション研究と英語学習」			教授	星 宏人		
< 6月4日(水) >						
第2講: 「英語圏文化を理解する」			教授	村上 東		
< 6月11日(水) >						
第3講: 「英語学習の目的と効果的な英語学習法」			准教授	若有 保彦		
テキスト	特になし					
参考文献	白井恭弘『外国語学習の科学—第二言語習得論とは何か』					
開講時期	前期	水曜日 17:30～19:00	開講日	5/28	6/4	6/11
関連科目	特になし		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田大学					
科目名 (サブタイトル)	高校とは違う大学の生物学 ～暗記科目でない生物学～		科目	(学部・学科) 教育文化学部 自然環境講座					
			担当者	(職・氏名) 准教授 石井 照久					
授業概要 高校までの暗記中心になりがちな生物学と違い、大学での生物学は、観察・実験を重要視して、生き物から学ぶことにより生命現象を捉えようとしています。この授業では大学での観察・実験を少し味わってもらいます。									
授業方法と留意点	テキストは特に指定しません。参考文献は、購入の必要はありませんが、興味があったら購入して下さい。								
授 業 計 画									
< 6月3日(火) >									
第1講: 「大学の生物学はここが違う！」 生物学は面白い 役に立つ 生き物って? 植物? 動物?									
< 6月10日(火) >									
第2講: 「細胞をみてみよう！」 普段見慣れている生き物も細胞でできている 細胞は増える 細胞は死ぬ でもがん細胞は不死身?									
< 6月17日(火) >									
第3講: 「海の生物を知ろう！」 地表の約70%を占める海には多様な生物がいる 海が環境が悪化すると									
< 6月24日(火) >									
第4講: 「動物の体をみよう！」 動物の体は基本的には似ている 解剖をしてみよう									
< 7月1日(火) >									
第5講: 「遺伝子の正体であるDNAをみよう！」 遺伝子は何をしているか? DNAを抽出してみよう									
テキスト	なし								
参考文献	「生物学超入門」 大石正道著 日本実業出版社 1300円+税 「遺伝子時代の基礎知識」 東嶋和子著 講談社 1040円+税 「“生きている”ってどういうこと」 培風館 2100円+税								
開講時期	前期	火曜日	17:30~19:00	開講日	6/3	6/10	6/17	6/24	7/1
関連科目	なし			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田大学					
科目名 (サブタイトル)	進化の代償 ～進化に隠されたヒトの運命～			科目 担当者	(学部・学科) 理工学部 生命科学科 理工学研究センター (職・氏名) 准教授 布村 渉				
授業概要 過酷な地球環境の大変動を生き抜いて来た生物たちの進化の果てにヒトは誕生しました。しかし、その結果、病気のリスクを背負う運命にありました。ヒトの背負った運命を生命の歴史を辿りながら考察して行きます。									
授業方法 と留意点	各テーマについて、皆さんと討論しながら授業を進めて行きます。積極的な討論を希望します。5回の講義は一連の流れになりますので、連続して出席されることを希望します。高校での履修科目は問いません。								
授 業 計 画									
<u>< 6月7日(土) ></u> 第1講 (13:30~15:00) 「生命の誕生」 地球型生命ってなに？ 第2講 (15:15~16:45) 「単細胞から多細胞生物へ」 「地球が凍ったから多細胞生物が生まれた」ってどういうこと？									
<u>< 6月14日(土) ></u> 第3講 (13:30~15:00) 「恐竜の出現と絶滅」 なぜ恐竜は大きくなり、また、絶滅してしまったのか？ 第4講 (15:15~16:45) 「恐竜時代を生き抜いた哺乳類の戦略」 恐竜の陰で生きのびた哺乳類。その時、得たものは？									
<u>< 6月21日(土) ></u> 第5講 (13:30~15:00) 「進化の代償」 進化の代償で背負ったリスク、それが病気？									
テキスト	毎回、プリント資料を配布する予定です。								
参考文献	地球・生命の大進化 田近英一著 (新星出版社)								
開講時期	前期	土曜日 集中		開講日	6/7 13:30~	6/7 15:15~	6/14 13:30~	6/14 15:15~	6/21 13:30~
関連科目	理系科目全般			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田大学				
科目名 (括弧内)	宇宙への道 ～宇宙科学編～		科目 担当者	(学部・学科) 理工学部附属 ものづくり創造工学センター (職・氏名) 副センター長/講師 和田 豊				
授業概要 宇宙開発を行う上で必要となる宇宙科学の知識を学習します。主に星の一生、太陽系やオーロラなどの地球周辺環境について学習し、また実際に水ロケットの製作・打上げを実施し宇宙工学の基礎も体験しながら学習します。								
授業方法 と留意点		文系・理系問わず、宇宙に興味のある高校生を対象とします。						
授 業 計 画								
< 7月6日(日) >								
第1講：(9:00～9:50) 「ガイダンス」 日本の宇宙開発のダイジェストと能代宇宙イベントなど、秋田県の宇宙関連活動の紹介。 第2講：(10:00～10:50) 「太陽系の構成」 太陽系の構成と、星の一生について紹介します。さらには太陽風とオーロラの関係、地球周辺環境の特徴などを紹介します。 第3講：(11:00～11:50) 「水ロケット製作」 座学だけではなく、ロケットの簡単な構造原理を頭に入れながら水ロケットの製作を行います。 ※11:50～13:00 昼食時間 昼食を持参ください。<日曜日のため学食は営業していません> 第4講：(13:00～14:50) 「水ロケット打ち上げ」 実際に製作した水ロケットの打上げを実施して理論と実際の違いについて考察します。 第5講：(15:00～15:50) 「宇宙資源」 宇宙開発の目的として宇宙資源の探査と活用が挙げられます。太陽系を宇宙資源として捉えてどのような資源があり、活用が可能かを考えます。 <その他>この授業は、秋田大学手形キャンパスを会場に開講します。 秋田大学 ものづくり創造工学センター 住所 秋田市手形学園町1-1 電話018-889-2806								
テキスト								
参考文献								
開講時期	前期	日曜日 集中	開講日	7/6 9:00～	7/6 10:00～	7/6 11:00～	7/6 13:00～	7/6 15:00～
関連科目			会 場	秋大手形	秋大手形	秋大手形	秋大手形	秋大手形

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

従来型授業

単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学					
科目名 (サブタイトル)	C言語プログラミング ～ちょっと先取り、 大学のプログラミング授業～		科目 担当者	(学部・学科) システム科学技術学部 電子情報システム学科 (職・氏名) 准教授 廣田 千明 他(3名)					
授業概要 パソコンやスマートフォンで動くアプリケーションはプログラミング言語でプログラムされています。本科目では代表的なプログラミング言語であるC言語を講義と実習により学習します。									
授業方法 と留意点	実習を交えながら授業を進めます。 本科目は、秋田県立大学システム科学技術学部電子情報システム学科必修科目「プログラミング演習」の3回分の授業に相当します。本科目受講生は希望すれば、本科目を単位取得予約型授業に切り替え、残りの12回の授業を受講することで単位を取得することが可能になります。(※別途高校生科目等履修生としての手続きが必要となります)								
授 業 計 画									
<6月14日(土)>									
第1講：(13:30～15:00) 「プログラミング入門(1)」									
第2講：(15:15～16:45) 「プログラミング入門(2)」									
<6月21日(土)>									
第3講：(13:30～15:00) 「C言語の基本的規則(1)」									
第4講：(15:15～16:45) 「C言語の基本的規則(2)」									
<6月28日(土)>									
第5講：(13:30～15:00) 「簡単な計算・プリプロセッサ(1)」									
第6講：(15:15～16:45) 「簡単な計算・プリプロセッサ(2)」									
担当教員：准教授 廣田 千明、准教授 能登谷 淳一、助教 渡邊 貫治									
<p><その他>この授業は、秋田県立大学本荘キャンパスを会場に開講します。 住所 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4 電話 0184-27-2000 ※単位の取得については初回の授業で詳しく説明します。</p>									
テキスト	当日配布します。								
参考文献	「Cの絵本」アंक著、翔泳社		評価方法	単位取得希望者は課題とレポートにより評価します。					
開講時期	前期	土曜日 集中	開講日	6/14 13:30～	6/14 15:15～	6/21 13:30～	6/21 15:15～	6/28 13:30～	6/28 15:15～
関連科目	情報		会場	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

S y l l a b u s

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学					
科目名 (括弧内)	コンピュータ、役に立ちます ～コンピュータの活用法とその背景～			科目 担当者	(学部・学科) システム科学技術学部 電子情報システム学科/経営システム工学科 (職・氏名) 准教授 廣田 千明 他(5名)				
授業概要 私たちの身のまわりにある様々な問題を解決するためにコンピュータが利用されています。そこで本科目ではコンピュータを使って解決するために必要な基礎的考え方や様々な技術の活用法を学びます。									
授業方法 と留意点									
授 業 計 画									
<6月3日(火)>									
第1講:「コンピュータを使った問題解決」				准教授 廣田 千明					
コンピュータを使ってどのような問題が解決できるか広く紹介します。									
<6月10日(火)>									
第2講:「パケットの中身をみてみよう」				助教 寺田 裕樹					
コンピュータを使ってデジタルデータをみてみます。									
<6月17日(火)>									
第3講:「音の仕組み、音を作る(創る)には」				助教 渡邊 貫治					
音の物理的な側面、感覚的な側面に基づくコンピュータによる音の合成の話です。									
<6月24日(火)>									
第4講:「折り紙で幾何学」				助教 松下 慎也					
折り紙の工学への応用について紹介します。多面体作りにも取り組みます。									
<7月1日(火)>									
第5講:「コンピュータを使って重要な経営情報をつかもう！」				助教 工藤 周平					
経営に役立つ情報をコンピュータを使って調べます。									
<その他>この授業は、秋田県立大学本荘キャンパスを会場に開講します。 住所 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4 電話 0184-27-2000									
テキスト	当日資料を配布します。								
参考文献	授業の中で紹介します。								
開講時期	前期	火曜日	17:30~19:00	開講日	6/3	6/10	6/17	6/24	7/1
関連科目	数学、情報			会場	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学				
科目名 (サブタイトル)	拡張現実の世界 ～ARで知る新しい情報のかたち～			科目	(学部・学科) システム科学技術学部			
				担当者	電子情報システム学科/機械知能システム学科			
					(職・氏名) 助教 寺田 裕樹 他(2名)			
授業概要 そこに「ない」ものを「ある」かのように見せる技術が注目を浴びています。実際に見ているものにコンピュータが作り出した情報を重ねる技術AR。進歩を続けるコンピュータ技術の一端から未来を知りましょう。								
授業方法と留意点	AR (Augmented Reality) を総合的に学ぶことを目的としていますが、入門編なので事前知識がなくても大丈夫です。コンピュータや画像処理、仮想現実などに興味がある高校生の受講を期待しています。							
授 業 計 画								
<u>< 6月4日(水) ></u>								
第1講: 「歴史から学ぶAR」				助教 寺田 裕樹				
<u>< 6月11日(水) ></u>								
第2講: 「ARを支えるハードウェア技術」				助教 寺田 裕樹				
<u>< 6月18日(水) ></u>								
第3講: 「ARを支えるソフトウェア技術」				准教授 間所 洋和				
<u>< 6月25日(水) ></u>								
第4講: 「ARの作り方とその未来」				准教授 間所 洋和				
テキスト	プリントを配布します。							
参考文献	授業の中で紹介します。							
開講時期	前期	水曜日	17:30～19:00	開講日	6/4	6/11	6/18	6/25
関連科目	情報 ※高大連携授業「機械学習入門」と併せての受講を薦めます。			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学				
科目名 (サブタイトル)	機械学習入門 ～ロボットはどこまで賢くなれるのか?～			科目 担当者	(学部・学科) システム科学技術学部 機械知能システム学科 (職・氏名) 准教授 間所 洋和			
授業概要 コンピュータは計算する装置から考える機械に進化しています。考えるために機械が学習します。学習で将棋も強くなりました。身体を持つコンピュータとしてロボットも賢くなります。この最新技術について学びます。								
授業方法と留意点	機械学習という技術を総合的に学ぶことを目的としていますが、入門編なので事前知識がなくても大丈夫です。コンピュータやロボットの知能化、人工知能に興味がある高校生の受講を期待しています。							
授 業 計 画								
<u>< 7月2日(水) ></u> 第1講: 「教えてもらいながら学習する(教師あり学習編)」								
<u>< 7月9日(水) ></u> 第2講: 「自分だけでも学習できる(教師なし学習編)」								
<u>< 7月16日(水) ></u> 第3講: 「進化的に学習する(進化学習編)」								
<u>< 7月23日(水) ></u> 第4講: 「身体を使って学習する(運動学習編)」								
テキスト	プリントを配布します。							
参考文献	授業の中で紹介します。							
開講時期	前期	水曜日	17:30~19:00	開講日	7/2	7/9	7/16	7/23
関連科目	情報 ※高大連携授業「拡張現実の世界」と併せての受講を薦めます。			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学					
科目名 (サブタイトル)	電子技術の最前線 ～電子技術はどのように使われているか～			科目 担当者	(学部・学科) システム科学技術学部 電子情報システム学科 (職・氏名) 教授 青山 隆 他(5名)				
授業概要 電子技術は、毎日の生活を円滑、かつ快適に送るための必須の技術として、その重要性を益々高めている。最新の電子技術を5つの分野に分けて易しく説明します。									
授業方法 と留意点	電子技術に興味を持つ高校生向けの内容です。物理を履修していると話が理解しやすいです。								
授 業 計 画									
<u>< 6月6日(金) ></u>									
第1講: 「発光ダイオード(LED)のしくみとその使い方」 教授 青山 隆 ダイオードの構造、発光のメカニズム、使い方を学びます。									
<u>< 6月13日(金) ></u>									
第2講: 「液晶と光の不思議」 准教授 本間 道則 液晶ディスプレイのしくみとともに偏光や干渉など光の性質について学びます。									
<u>< 6月20日(金) ></u>									
第3講: 「電磁気学とその応用を見てみよう」 准教授 戸花 照雄 コピー機やモーターなど電磁気学を応用した装置の原理について学びます。									
<u>< 6月27日(金) ></u>									
第4講: 「電波はどのように利用されているか」 准教授 笹森 崇行 電波のいろいろな使い方を紹介します。									
<u>< 7月4日(金) ></u>									
第5講 「雑音のはなし」 准教授 岡本 洋 計測技術を磨き上げていくと、最後に自然界の本質に根ざした雑音が残ります。									
テキスト	当日、プリントを配布します。								
参考文献									
開講時期	前期	金曜日 17:30～19:00		開講日	6/6	6/13	6/20	6/27	7/4
関連科目	物理、数学、化学			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学					
科目名 (サブタイトル)	応用生物科学への招待			科目	(学部・学科) 生物資源科学部				
				担当者	応用生物科学科				
					(職・氏名) 教授 橋爪 克己 他(5名)				
授業概要 高校で学ぶ化学や生物の知識がどのように活用されて、私たちの生活に役立つものになっていくのかを探求的視点から解説し、伝統的な手法から最新のバイオテクノロジーまで幅広く、分かりやすく専門家が解説します。									
授業方法と留意点	授業はオムニバス形式で行います。								
授 業 計 画									
<u><6月7日(土)></u>									
第1講: 「和食の味わいを支える麹菌と醸造物」			教授		橋爪 克己		世界的に評価の高い“和食”の味わいを支える麹菌と醸造物について紹介します。		
<u><6月14日(土)></u>									
第2講: 「ES細胞・iPS細胞のサイエンス」			教授		小林 正之		哺乳動物のバイオテクノロジーとES細胞・iPS細胞の関わりについて紹介します。		
<u><6月21日(土)></u>									
第3講: 「天然物の有機化学」			准教授		常盤野 哲生		医薬・農薬への応用の基礎や、生命現象の鍵となる生物活性物質について紹介します。		
<u><6月28日(土)></u>									
第4講: 「土壌の中の微生物」			准教授		春日 和		土にすんでいる微生物とその産業利用について紹介します。		
<u><7月5日(土)></u>									
第5講 「食生活を支える食品科学」			教授		陳 介余		食生活を支える食品科学を概説するとともに、食品素材の特性解明および高品質化について紹介します。		
テキスト	授業ごとに資料を配布します。								
参考文献									
開講時期	前期	土曜日 13:30~15:00		開講日	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5
関連科目	生物、化学			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学					
科目名 (サブタイトル)	おもしろ生物学 ここだけの話 ～生き物の不思議を科学する～			科目 担当者	(学部・学科) 生物資源科学部 生物生産科学科 (職・氏名) 教授 我彦 廣悦 他(5名)				
授業概要 大学では机上の勉強だけでなく、研究を通じて新しい発見をすることができます。この授業では、教科書には詳しく書かれていない生物学のおもしろい話題について、県立大学教員の研究なども交えて紹介します。									
授業方法と留意点	パワーポイントのスライドを使って授業を進めます。生物学に興味がある生徒はもちろん、そうでない生徒の受講も歓迎します。								
授 業 計 画									
< 6月29日(日) >									
第1講: (11:10~12:40) 「生物の実験とは何?」 生物生産科学科 教授 我彦 廣悦 実験が大切!と説いた偉人の書物を一緒に読みながら考えます。またニンジン一個の細胞がいずれは食べられる人参になる「全能性」について学びます。 <u>※12:40~13:20 昼食時間 昼食を持参ください。</u>									
第2講: (13:20~14:50) 「オートファジー 自分で自分を食べる!?!」 生物生産科学科 助教 上田 健治 動物や植物の細胞は細胞内のタンパク質を分解するしくみをもっています。									
< 7月6日(日) >									
第3講: (11:10~12:40) 「生命とは何か ~天才物理学者と一緒に生き物を斬ってみよう~」 生物生産科学科 助教 佐藤 奈美子 生き物の本質って何だと思いませんか?植物の不思議に触れながら、一緒に迫ってみたいと思います。 <u>※12:40~13:20 昼食時間 昼食を持参ください。</u>									
第4講: (13:20~14:50) 「いきものの形をきめる遺伝子のはなし」 アグリビジネス学科 准教授 永澤 信洋 いきものの形の決まり方とそのパズルを解く方法について、植物の花の例を主に解説します。									
< 7月13日(日) >									
第5講: (11:10~12:40) 「植物ってすごい!太古の地球は火星のようだった。植物は地球を変えた。」 応用生物科学科 准教授 岩崎 郁子 人類は今、植物に学んで《人工光合成》にチャレンジ中!									
テキスト	スライドを印刷した資料を毎回配布します。								
参考文献	授業の中で紹介します。								
開講時期	前期	日曜日 集中		開講日	6/29 11:10~	6/29 13:20~	7/6 11:10~	7/6 13:20~	7/13 11:10~
関連科目	生物学			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学			
科目名 (サブタイトル)	生物環境科学への招待 ～豊かな食文化を育む 秋田の風土を科学する～		科目 担当者	(学部・学科) 生物資源科学部 生物環境科学科 (職・氏名) 教授 谷口 吉光 他(4名)			
授業概要 日本の伝統的食文化は「和食」として世界に紹介されましたが、食料生産の場と自然環境にも関心が集まっています。自然に恵まれた秋田の食に焦点をあて食料生産を支える土と水資源、気候風土まで幅広く学習します。							
授業方法と留意点	基本的に、パワーポイントの投影資料による授業です。						
授 業 計 画							
< 6月29日(日) >							
第1講：(9:30～11:00) 「自然の恵みをおいしい食べものに変える知恵」 教授 谷口 吉光							
第2講：(11:10～12:40) 「秋田の食を支える土の働き」 准教授 石川 祐一							
※12:40～13:20 昼食時間 昼食を持参ください。							
第3講：(13:20～14:50) 「食をはぐくむ秋田の気候風土 ～これからどうなる？秋田の気候～」 助教 佐々木 佳明							
第4講：(15:00～16:30) 「秋田の食をはぐくむ水 ～河川と湖沼～」 教授 片野 登							
テキスト	なし						
参考文献	特になし						
開講時期	前期	日曜日 集中	開講日	6/29 9:30～	6/29 11:10～	6/29 13:20～	6/29 15:00～
関連科目	高校理科をはじめ、社会科から中学理科、日常なことまで、いろいろ		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学			
科目名 (括弧内)	アグリビジネス ～食と農を結ぶ技術とシステム～		科目 担当者	(学部・学科) 生物資源科学部 アグリビジネス学科 (職・氏名) 教授 津田 渉 他(4名)			
授業概要 いつも何気なく口にしている食べもの。その裏側には科学技術の発達だけではなく、農産物づくりの工夫やそれを担う人々の様々な思い、産地の努力が詰まった仕組みが創られています。この講義ではその実情に迫ります。							
授業方法と留意点	高校ではあまり知る機会のない具体的な話をしていきます。受講者との対話を重視した授業を行いますので、積極的に参加してください。						
授 業 計 画							
< 6月22日(日) >							
<p>第1講：(9:30～10:50) 「美味しいお米の育種の話」 准教授 永澤 信洋 育種の基本的な方法と最近発展している技術をお米の例を挙げながら解説します。</p> <p>第2講：(11:00～12:20) 「安心安全な家畜生産 ～あたらしい飼料資源の可能性～」 助教 小池 晶琴 飼料(えさ)の自給率を上げる方法や新しい飼料の可能性を探ります。</p> <p style="text-align: center;"><u>※12:20～13:00 昼食時間 昼食を持参ください。</u></p> <p>第3講：(13:00～14:20) 「野菜産地における農家の組織活動とマーケティング戦略」 助教 林 芙俊 農家の「生産部会」が果たす役割と産地戦略のあり方を考えます。</p> <p>第4講：(14:30～15:50) 「産地と消費者を結ぶ 一産地の思いが消費者に届くまで」 教授 津田 渉 3講までのお話を受けて農産物が食べもの(商品)になり食卓に届くまでの工夫や仕組みを見ていきます。</p>							
テキスト	講義内容をまとめたテキストを配布します。						
参考文献	授業の中で紹介します。						
開講時期	前期	日曜日集中(80分授業)	開講日	6/22 9:30～	6/22 11:00～	6/22 13:00～	6/22 14:30～
関連科目	生物学、遺伝学、家畜飼料学、農業経済学 (農産物流通論、農業組織論)		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学			
科目名 (サブタイトル)	自分について考える ～将来設計の方法、 周りとのコミュニケーション～		科目 担当者	〈学部・学科〉 総合科学教育研究センター 〈職・氏名〉 准教授 渡部 昌平			
授業概要 皆さんは将来について考えていますか? 「いい会社」とか「いい仕事」ってどんなことでしょうか。この科目では社会や自分自身、またコミュニケーションについて学び、将来を考えていきます。							
授業方法 と留意点		資料(プリント)を配付して、それに従って話していきます。各種ワークを活用し、体験的にも理解できるようにしたいと考えています。					
授 業 計 画							
< 8月1日(金) >							
<p>第1講: (9:30~11:00) 「社会や世界の面白さを見つける」 「すごい企業」「面白い企業」の事例紹介、社会や世界の面白さの見つけ方</p> <p>第2講: (11:10~12:40) 「自分を理解する」 各種ワークを通じた自分の興味・価値観、傾向や方向性の理解</p> <p style="text-align: center;"><u>※12:40~13:20 昼食時間 昼食を持参ください。</u></p> <p>第3講: (13:20~14:50) 「コミュニケーションの機能を理解する」 コミュニケーションの機能の紹介、グループワーク実践によるコミュニケーション理解</p> <p>第4講: (15:00~16:30) 「自分の目標を考える・将来を考える」 これまでの学びを踏まえた自分の目標づくり、目標の宣言</p>							
テキスト	講義内容に沿った資料を毎回配付します。						
参考文献	授業の中で紹介します。						
開講時期	前期	夏期集中	開講日	8/1 9:30~	8/1 11:10~	8/1 13:20~	8/1 15:00~
関連科目	キャリア教育、進路指導		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学				
科目名 (サブタイトル)	生き物たちの不思議な世界に学ぶ	科目 担当者	(学部・学科) 生物資源科学部 生物生産科学科 (職・氏名) 准教授 阿部 誠 他(5名)					
授業概要	生物生産科学科担当教員のオムニバス形式による講義。教員が研究材料としている生き物たちの不思議な世界へ導きます。5名の教員の研究材料を対象に研究することの面白さ、楽しさを講義します。							
授業方法 と留意点	研究とは何かを教員の研究する姿勢から理解を進めます。特に植物に対する興味を持つ高校生が受講することを期待します。各授業終了前に、簡単な授業の感想レポートを書いていただきます。							
授 業 計 画								
< 5月25日(日) >								
第1講：(9:30~11:00) 「昆虫の不思議」 准教授 阿部 誠								
第2講：(11:10~12:40) 「モデル植物が明らかにする生命のプログラム」 准教授 渡辺 明夫								
<u>※12:40~13:20 昼食時間 昼食を持参ください。</u>								
第3講：(13:20~14:50) 「驚異の共生生物、地衣類」 助教 原 光二郎								
< 6月1日(日) >								
第4講：(9:30~11:00) 「品種改良による生物の進化」 准教授 高橋 秀和								
第5講：(11:10~12:40) 「嫌われ物!?花粉のふしぎ」 助教 上田 健治								
テキスト	授業ごとに資料を配布します。							
参考文献								
開講時期	前期	日曜日 集中	開講日	5/25 9:30~	5/25 11:10~	5/25 13:20~	6/1 9:30~	6/1 11:10~
関連科目	生物学		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		国際教養大学					
科目名 (サブタイトル)	国際教養学への招待 ~Invitation to International Liberal Arts~			科目 担当者	(学部・学科) 国際教養学部 (職・氏名) 准教授 Darren Ashmore 他(5名)				
授業概要 世界を理解するには何が重要か、大学での「学問」がいかに楽しいか、国際感覚を身に付けるには高校時代に何を準備すべきかを国際教養大学の教員がそれぞれの専門分野の研究結果を踏まえ、様々な角度から指導します。									
授業方法と留意点 授業は、日本語または英語で行われます。演習やワークショップ形式を中心に行うため、積極的に授業に参加することが期待されます。なお、受講者による事前準備は必要ありません。									
授 業 計 画									
<u>< 6月7日(土) ></u>									
第1講 (13:30~15:00)									
「読み手を考慮した日本語の文章」 助教 石毛 順子									
「日本の若者は言語力が落ちた」ということを最近よく耳にします。この授業では、読んでもらう人にわかりやすい文を書くためのポイントを紹介し、皆さんにグループでわかりやすく伝えるための実践をしてもらいます。(講義は日本語で行います)									
<u>< 6月14日(土) ></u>									
第2講 (13:30~15:00)									
「Intercultural Communication in the XXIst century」 講師 Alex Pinar									
I will start by explaining what Intercultural Communication is. Then I will continue describing the imperatives for studying it, it means the technological, demographic, international relations, economic and ethical reasons. I will also explain the cultural differences and the cultural patterns in intercultural communication and I will give some tips for a successful intercultural communication. (講義は英語で行います)									
<u>< 6月21日(土) ></u>									
第3講 (13:30~15:00)									
「国際化、グローバル化と人づくり」 助教 寺野 摩弓									
国際化、グローバル化、語学習得、留学などなど、今の社会変化を象徴した表現や活動が私たちを取り巻いています。それらは私たちにとってどういう意味があるのでしょうか。それから生じる新たな課題、機会とは何でしょうか。人づくりの視点から、世界各地の現象や取り組みを見ながら考えていきます。(講義は日本語で行います)									
<u>< 6月28日(土) ></u>									
第4講 (13:30~15:00)									
「A Journey to Becoming an Awesome Teacher: Exploring Teaching as a Career」 助教 遠藤 秀弘									
将来を考える上で、教員になるという選択肢を想定した方も多いのでは。国際的な視野を持つ魅力に富んだ先生として活躍するってどういうことなのでしょう。AIUで教員を目指している学生たちはどのようにその資質を磨いているか、また、「Awesome Teacher」として活躍する意義は何かなど、AIU学生の実際の声や模擬授業などを通し、考察してみましょう。(講義は日本語で行います)									
<u>< 7月5日(土) ></u>									
第5講 (13:30~15:00)									
「Who lives next to Totoro? Japanese Animation fans around the World.」 准教授 Darren Ashmore									
We will discuss the way that Anime has affected the way that generations of young folk have come to view Japan. The lecture will include a chance to discuss these matters with international students. (講義は英語で行います)									
<u>【先着40名で募集を締め切ります】</u>									
テキスト									
参考文献									
開講時期	前期	土曜日	13:30~15:00	開講日	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		ノースアジア大学				
科目名 (括弧内)	選択の科学：経済学入門 ～心理・国際・情報・環境・福祉・経営～	科目 担当者	(学部・学科) 経済学部 経済学科 (職・氏名) 教授 海老川 寿美夫 他(5名)					
授業概要								
国際化と情報化によって複雑化する世界は、環境や福祉に配慮した難しい決断を次々と迫られます。そこで頼られる人材は、人の心を深く理解し、選択の科学たる経済学を修めた若者です。世界はあなたに期待しています。								
授業方法と留意点		経済・経営理論の鋭さを一話完結型のオムニバス形式で講義します。各担当者は受講生の考え方や意見から自然と各テーマの本質に迫れるよう講義を工夫しています。						
授 業 計 画								
< 7月11日(金) >								
第1講：「経済成長と外部不経済」		准教授 山本 俊						
この講義は、複雑で大きすぎる「経済」の姿を、ホワイトボードに描き目で見てみることから始まります。そうすれば、経済成長の意味とその成果についても自ずと理解できます。さらにもう一步踏み込んで、経済成長の負の成果である公害に対する経済学的対策について考えてみましょう。								
< 7月18日(金) >								
第2講：「世界金融危機とシャドーバンク(影の銀行)」		講師 前田 直哉						
リーマン・ショックの原因の一つとなったのが、「シャドーバンク」と言われる金融機関の存在です。現在も金融規制の「網」をかいくぐり、世界中に暗躍しています。この講義では「シャドーバンク」の実態について、簡単なバランスシートを使いながら、平易に説明したいと思います。								
< 7月24日(木) >								
第3講：「最新情報ネットワークで、豊かな福祉社会を考える」		講師 鈴木 秀顕						
秋田県は、全国でも少子高齢化傾向が強い地域です。若者が進学や就職のため、秋田県を離れてしまいます。しかし、見方、考え方を変えると、若い人が働きたくなる町に変化していきます。そのキーワードは、情報ネットワークです。それらについて、情報経済学の視点で講義します。								
< 8月1日(金) >								
第4講：「老後の年金は自分の判断で運用する時代です」		教授 海老川 寿美夫						
貴方は優しいお爺ちゃんから100万円頂きました。使途は自由なので、経済合理的に考えて増やしてください。さて、経済学では金融資産(株、貨幣の資本市場での売買)についても学びます。そこで欠かせないのは、資産運用や投資についての知識を体系的に習得する機会です。社会人になってからでは遅いのです。								
< 8月8日(金) >								
第5講：「グローバル人材に要求される能力の本質」		准教授 李 廷珉						
グローバル人材になるためにはどうすればよいか。ただ単にTOEICの点数を上げればよいか。外国留学経験があればそれで充分なのか。本当のグローバル人材になるためにはどうすれば良いのか、ノースアジア大学での取り組みを紹介しながら、楽しく考えます。								
テキスト	講義資料を配布します。							
参考文献	講義の中で、適時紹介します。							
開講時期	前期	金曜日 17:30～19:00 (第3講7/24のみ木曜日開催)	開講日	7/11	7/18	7/24	8/1	8/8
関連科目	行動経済学、国際経済学、国際経営学、情報経済学、環境経済学、公共経済学、経営戦略論、ミクロ経済学、マクロ経済学など。		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		ノースアジア大学					
科目名 (サブタイトル)	法学の面白さ ～法学のメガネで社会を見てみよう～		科目	(学部・学科) 法学部 法律学科					
			担当者	(職・氏名) 教授 木村 澄 他(5名)					
授業概要 法学は意外に面白いものです。一見すると奇妙な法律の条文や判決が実は先人達の智慧の結晶であったり、皆の利益に役立つものであったりします。そんな楽しさに触れながら法学の真髄に接してみましよう。									
授業方法と留意点	本学の5人の専任教員によるオムニバス講義です。事前の準備等は特に必要ありませんが、ノートと筆記用具を持参して下さい。								
授 業 計 画									
< 5月29日(木) >									
第1講: 「憲法」			准教授 佐藤 寛稔						
面白い憲法の事例を使って、皆さんと一緒に憲法学的に「考える」トレーニングをします。									
< 6月5日(木) >									
第2講: 「行政法」			准教授 渡部 高明						
意外に身近なことを、数多く規定する行政関係の法律についてお話します。									
< 6月12日(木) >									
第3講: 「公務員養成と法学」			准教授 井上 伸良						
公務員の職務と法学には深い関わりがあります。法学部が公務員に強い秘訣をお話します。									
< 6月19日(木) >									
第4講: 「刑事政策」			講師 中條 晋一郎						
なぜ人は犯罪をするのか、そしてどうしたら犯罪を減らせるのか、などについて学びます。									
< 6月26日(木) >									
第5講: 「労働法」			教授 木村 澄						
皆さんが、将来働くときに必ず役に立つのが労働法です。労働法がどのように生まれ、わたしたちの生活を守っているかを明らかにします。									
テキスト	適宜プリントを配付します。								
参考文献	なし								
開講時期	前期	木曜日	17:30~19:00	開講日	5/29	6/5	6/12	6/19	6/26
関連科目	憲法、行政法、刑法、労働法			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		ノースアジア大学					
科目名 (サブタイトル)	楽しい国際観光in秋田			科目 担当者	(学部・学科) 法学部 観光学科 (職・氏名) 教授 向谷地 博信 他(3名)				
授業概要 海外旅行や海外の仕事をして楽しかったこと、海外のすばらしい観光地の事情のほか、観光英語にチャレンジしようなど、楽しい国際観光のお話をします。									
授業方法 と留意点	担当の先生方は、海外旅行を何度も行ったり、海外のいろんなホテルのマネジメントに関わったり、ツアーコンダクターとして海外旅行した先生方です。この講座を受けて、海外旅行や海外での仕事の楽しさを聞いてみよう。観光学科の学生も参加します。								
授 業 計 画									
<u><6月4日(水)></u> 第1講:「ガイドンス」 教授 向谷地 博信/准教授 三浦 薫/講師 村上 心一郎 海外旅行や海外の仕事で楽しかったこと 1. 海外旅行をして楽しかったこと 2. 海外のホテル経営をして楽しかったこと 3. ツアーコンダクターをしておもしろかったこと									
<u><6月11日(水)></u> 第2講:「世界で脚光を浴びるドバイなど」 教授 向谷地 博信 「世界で脚光を浴びるドバイ」; 「アジア見たまま~NOW」									
<u><6月18日(水)></u> 第3講:「世界を旅して」 准教授 三浦 薫 いろいろな国を旅行して楽しかったことなどをお話します。									
<u><6月25日(水)></u> 第4講:「ツアーコンダクターから見た東南アジア」 講師 村上 心一郎 ツアーコンダクターとして東南アジアを観光しておもしろかったことをお話します。									
<u><7月2日(水)></u> 第5講:「観光英検にチャレンジしよう。」 准教授 三浦 薫 観光英検にチャレンジすることの意義やコツをお話します。									
テキスト	特になし								
参考文献	特になし								
開講時期	前期	水曜日	17:30~19:00	開講日	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		ノースアジア大学					
科目名 (サブタイトル)	観光学のすすめ			科目	(学部・学科) 法学部 観光学科				
				担当者	(職・氏名) 教授 道端 忠孝 他(4名)				
授業概要									
今、脚光を浴びる観光。国は観光立国の推進。秋田県は観光文化スポーツ部の創設。観光ってなんだろう！観光は楽しく、感動します。各地域は観光によるまちづくりです。いろいろな角度からの観光のお話です。									
授業方法と留意点	観光はいろいろな分野にかかわる学問です。今回は、観光というものを理解してもらうために、いろいろな先生が観光について、いろいろな視点からお話します。お楽しみにしてください。観光学科の学生も参加します。								
授 業 計 画									
<5月20日(火)>									
第1講：「ガイドンス」		教授 道端 忠孝/教授 向谷地 博信		准教授 井上 寛/講師 村上 心一郎					
それぞれの先生がそれぞれの立場から、観光についての思いをお話します。									
<5月27日(火)>									
第2講：「観光学とはなんだろう！」		准教授 井上 寛							
観光学って何か。観光は楽しく感動することが多いですよ！観光学を学ぶことの魅力をお話します。									
<6月3日(火)>									
第3講：「観光とホテル、エアーライン産業」		教授 向谷地 博信							
ホテル、エアーライン業界の現状やその魅力をお話します。									
<6月10日(火)>									
第4講：「観光と旅行業・ツアーコンダクター」		講師 村上 心一郎							
旅行業・ツアーコンダクターの現状やその魅力をお話します。									
<6月17日(火)>									
第5講：「観光立国と秋田県」		教授 道端 忠孝							
観光立国とは。観光立国がなぜ今か。観光立国時代に秋田県はどうすればいいのか、お話します。									
テキスト	特になし								
参考文献	特になし								
開講時期	前期	火曜日	17:30~19:00	開講日	5/20	5/27	6/3	6/10	6/17
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田看護福祉大学			
科目名 (サブタイトル)	看護学の魅力を探ろう			科目	(学部・学科) 看護福祉学部 看護学科		
		科目	(職・氏名) 教授 山内 久子 他(4名)				
授業概要 人々の健康や生命を守るための看護の役割や大切さを、高校生の皆さんと共に考えます。看護学科の専門領域の授業を通して、看護を必要とする様々な対象の方々を支援する看護の魅力を探っていきます。							
授業方法と留意点	大学で行っている「看護学」の講義や演習を身近に感じてもらえるように、受講者参加型の内容も含めながら、有意義な授業となるよう努めます。						
授 業 計 画							
<u><7月19日(土)></u>							
第1講：(13:00~14:30)							
「非言語コミュニケーションとは？」							
基礎看護学 講師 黒澤 繭子							
第2講：(14:45~16:15)							
「こころの健康」							
精神看護学 准教授 畠山 禮子							
<u><8月23日(土)></u>							
第3講：(13:00~14:30)							
「生活習慣病の予防は若いうちから！！」							
成人看護学 教授 山内 久子							
第4講：(14:45~16:15)							
「健やかに赤ちゃんを産み育てるには」							
助産学 准教授 大瀬 富士子							
<その他>この授業は、秋田看護福祉大学を会場に開講します。 住所 大館市清水2丁目3-4 電話 0186-45-1717							
テキスト	適宜資料を配布します。						
参考文献							
開講時期	前期	夏季集中	開講日	7/19 13:00~	7/19 14:45~	8/23 13:00~	8/23 14:45~
関連科目			会場	看護福祉大	看護福祉大	看護福祉大	看護福祉大

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田看護福祉大学			
科目名 (サブタイトル)	「福祉学」の魅力と可能性			科目	(学部・学科) 看護福祉学部 福祉学科		
		担当者	(職・氏名) 准教授 工藤 久 他(4名)				
授業概要 少子化や高齢化の進行に伴う現代社会の課題を福祉学の視点から考え、福祉学が、実践においてこれらの課題にどのように取り組んでいるかについて学びます。また、福祉学を学ぶことの魅力、可能性、将来性などについて考え知る機会とします。							
授業方法と留意点	教員から、福祉援助の現場での実際的な課題を提示し、授業参加者とともにその解決について考えていきます。積極的な参加を期待します。						
授 業 計 画							
<7月19日(土)>							
第1講：(13:00~14:30)							
「高齢者の暮らしと生活を支える -認知症高齢者支援を中心に-」							
介護福祉学 准教授 工藤 久							
第2講：(14:45~16:15)							
「住民が作る地域の力 -地域ボランティア活動の魅力-」							
地域福祉学 講師 吉田 守実							
<8月23日(土)>							
第3講：(13:00~14:30)							
「子どもの心をはぐくむ -子どもの心の理解を中心に-」							
精神保健福祉学 助教 駒ヶ嶺 裕子							
第4講：(14:45~16:15)							
「障害者の暮らしを支える -障害者の余暇活動やスポーツ活動-」							
高齢者福祉学 助教 早川 明							
<その他>この授業は、秋田看護福祉大学を会場に開講します。							
住所 大館市清水2丁目3-4							
電話 0186-45-1717							
テキスト	適宜資料を配付します。						
参考文献							
開講時期	前期	夏季集中	開講日	7/19 13:00~	7/19 14:45~	8/23 13:00~	8/23 14:45~
関連科目			会場	看護福祉大	看護福祉大	看護福祉大	看護福祉大

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		日本赤十字秋田看護大学					
科目名 (サブタイトル)	高校生のための看護学入門 ～「生きる」を支える人になる～			科目	(学部・学科) 看護学部 看護学科				
				担当者	(職・氏名) 准教授 志賀 くに子				
授業概要 各専門領域の看護やその活動、また赤十字と看護を紹介することで、看護のこころ、ケアについて理解と関心を深めます。									
授業方法と留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・オムニバス形式で下記担当者によるリレー形式で講義を進めます。 ・講義は、全て日本赤十字秋田看護大学にて行います。 								
授 業 計 画									
<u>< 8月5日(火) ></u>									
第1講：(9:30～11:00)									
高校生のための基礎看護学「看護の役割」			講師	永易 裕子					
第2講：(11:10～12:40)									
高校生のための成人看護学「急性期の看護について」			講師	荻原 麻紀					
<u>※12:40～13:20 昼食時間 (昼食を持参ください)</u>									
第3講：(13:20～14:50)									
高校生のための老年看護学「老いるということ」			准教授	高田 由美 他					
<u>< 8月6日(水) ></u>									
第4講：(9:30～11:00)									
高校生のための母性看護学			「出産の不思議と、健やかな誕生を促す看護 ～出産はおかあさんとあかちゃんのいたわり合い～」						
			講師	阿部 範子					
第5講：(11:10～12:40)									
高校生のための小児看護学「子どものバイタルサイン」			准教授 大高 恵美						
<その他>この授業は、日本赤十字秋田看護大学を会場に開講します。									
住所 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3									
電話 018-829-3983 (教務係)									
秋田駅東口2番のりばからバス15分 日赤病院前下車(330円)									
テキスト	講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。								
参考文献	授業の中で紹介します。								
開講時期	前期	夏季集中		開講日	8/5 9:30～	8/5 11:10～	8/5 13:20～	8/6 9:30～	8/6 11:10～
関連科目				会場	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田公立美術大学							
科目名 (サブタイトル)	女性の視点から考える 美術という世界			科目	(学部・学科) 社会貢献センター						
				担当者	(職・氏名) 教授 五十嵐 潤						
授業概要 アートやデザインといった美術領域を研究・制作対象としている女性教員が、それぞれの専門性や研究対象を通して、大学での学び、職業としての魅力について解説します。											
授業方法と留意点											
授 業 計 画											
< 7月12日 >											
第1講：(13:30~15:00) 「美術の歴史を知ること」 美術教育センター：教授 志邨 匠子 美術作品を作る時や鑑賞する時、その背景や歴史を知っていることの意義について解説します。											
第2講：(15:15~16:45) 「地域を活かすデザイン」 景観デザイン専攻：助教 菅原 香織 川連漆器のデザイン開発事例を通して、地域とデザインについて考えます。											
< 7月19日 >											
第3講：(13:30~15:00) 「アートを学ぶことの魅力・教えることの魅力」 美術教育センター：准教授 池亀 直子 美術教育の様々な魅力や生徒の進路選択に対し美術大学が秘める可能性について取り上げます。											
第4講：(15:15~16:45) 「アートを生きる力にする試み 美術×教育×福祉」 ものづくりデザイン専攻：助教 安藤 郁子 土による造形の魅力と、特別支援学校や福祉施設で秋美の学生が中心になって行っているアート・ワークショップ活動について紹介します。											
< 8月2日 >											
第5講：(13:30~15:00) 「コミュニケーションアート+デザイン」 コミュニケーションデザイン専攻：准教授 金 孝卿 アートやデザインの基礎をなす形や色を専門的に学習する魅力について解説します。											
第6講：(15:15~16:45) 「メディアアートってなんだろう？」 ビジュアルアーツ専攻：助教 阿部 由布子 ヒト、コト、モノをじょうずにつなげる「メディアアート」の世界を、楽しく学びます。											
テキスト	適宜配布します。										
参考文献	適宜配布します。										
開講時期	前期	土曜日 集中			開講日	7/12 13:30~	7/12 15:15~	7/19 13:30~	7/19 15:15~	8/2 13:30~	8/2 15:15~
関連科目					会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田栄養短期大学				
科目名 (サブタイトル)	健康と栄養			科目	(学部・学科) 栄養学科			
				担当者	(職・氏名) 教授 廣川 忠男 他(4名)			
授業概要 日常の食事の摂り方は直接的・間接的に私たちの健康と密接な関わりをもっています。本講では、食品及び加工品の特徴や食事と健康との関係について分かりやすく解説します。								
授業方法と留意点	4つのテーマについて4人の講師がそれぞれ講義していく形式をとります。講義テーマおよび担当者については、下記の授業計画をご覧ください。							
授 業 計 画								
<8月31日(日)>								
第1講：(9:00~10:30)								
「食物アレルギーについて正しく知ろう」				講師 工藤 友子				
食物アレルギーは子どもの病気と捉えがちですが、最近、20歳以降に成人食物アレルギーを発症する人が増えています。そこで、日常の食生活を振り返りながら食物アレルギーの基礎知識や原因になりやすい食品、食事のポイント、災害時の備えなどについてわかりやすく話します。								
第2講：(10:40~12:10)								
「病気の原因を探る—貧血はどうして起こるの?—」				教授 廣川 忠男				
病気には正常な生理機能が破綻することによって起こるものがあります。病気が発症する原因(原理)について理解するために、本講では貧血を例にして解説したいと思います。								
<u>※12:10~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください)</u>								
第3講：(13:00~14:30)								
「野菜をたくさん摂るための基礎知識」				教授 東口 みづか				
1日に野菜をどれだけ食べたらいいの? どうして野菜をたくさん摂らなければならないの? どうやったら野菜をたくさん食べることができるの?などの野菜にまつわる疑問の答えをわかりやすく解説します。								
第4講：(14:40~16:10)								
「大豆と乳のはなし」				准教授 伊藤 千夏				
大豆と乳を原料としてさまざまな加工品が作られ、私たちの日々の食生活の中で活用されています。本講座では、その加工品の種類や特長について解説します。								
<その他>この授業は、秋田看護福祉大学を会場に開講します。								
住所 大館市清水2丁目3-4								
電話 0186-45-1717								
テキスト	テキストは用いません。必要に応じて講義ごとにプリントを配布して進めます。							
参考文献	各講義の中で適宜紹介します。							
開講時期	前期	日曜日 集中		開講日	8/31 9:00~	8/31 10:40~	8/31 13:00~	8/31 14:40~
関連科目	食品学、栄養学、臨床栄養学、病態生理学 ※高等学校の家庭科、保健科に関連する領域			会場	看護福祉大	看護福祉大	看護福祉大	看護福祉大

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		聖霊女子短期大学					
科目名 (サブタイトル)	哲学はじめの一步 ～学び、生きることの意味について～		科目 担当者	(学部・学科) 生活文化科 (職・氏名) 教授/図書館長 御子神 隆也					
授業概要 「何のために生きるのか」という問いは誰にも頭の片隅にあるものです。これを真面目に考えて自分の答を見つけようとするのが哲学です。この授業では、そのような哲学的思考のための基礎知識、考え方の要点を学びます。									
授業方法と留意点	教材プリントを配付して、それに従って講義します。ときどき受講生に質問したり、意見を訊いたりするので、積極的に参加して下さい。								
授 業 計 画									
< 5月21日(水) >									
第1講: 「哲学ってどんなこと?」									
そもそも哲学とは何をすることなのか…それは本当のことすなわち真理を知ることなのだが、人間にそれを知ることができるのか、それを知るとどうなるのか、このような「知ること」そのものの意味を探ります。									
< 5月28日(水) >									
第2講: 「哲学的人間論」									
西洋思想史におけるいくつかの人間像、「理性的人間」「感情の人間」「創造的人間」「遊ぶ人間」「我と汝の関係に立つ人間」「神のかたどり」を紹介し、人間性、人間らしさとは何かを考えます。									
< 6月4日(水) >									
第3講: 「カントの道徳哲学」									
カントは人間を道徳的存在と捉えました。この考えは「形式主義」の名のもとに批判を受けることがありますが、人生の意味という問題にとって積極的な意義があります。このことを、人間の自由と責任という側面から学びます。									
< 6月11日(水) >									
第4講: 「シェーラーの価値人格主義」									
シェーラーは、人間の人格が価値の究極的な担い手であると考えました。このことを学びながら、そもそも「価値」とは何かを考え、「人それぞれ」とか「好みの問題」とかいう一見「もの分かりのよい考え」では済まない、ということに気づくようにします。									
< 6月18日(水) >									
第5講: 「人生の価値とは—V・E・フランクルの思想から」									
フランクルの「夜と霧—絶滅収容所の体験記」を題材に、苦しみにさえ意味があるということを考察し、人生の希望は決してなくなる、生きる意味はどの人生にもある、ということを学びます。									
テキスト	講義内容をまとめた教材プリントを毎回配付します。								
参考文献	授業の中で紹介します。								
開講時期	前期	水曜日	17:30~19:00	開講日	5/21	5/28	6/4	6/11	6/18
関連科目	倫理学			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業＜前期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		聖霊女子短期大学					
科目名 (サブタイトル)	ようこそ保育の道へ			科目	(学部・学科) 生活文化科				
				担当者	(職・氏名) 教授 横山 智也 他(5名)				
授業概要									
生活こども専攻で開講されている「保育原理」「こどもの図画工作」「保育内容表現」「幼児理解」「こどもの音楽」の中から下記のような内容で5人の先生が授業を展開します。									
授業方法と留意点		講義と演習を組み合わせることで高校生にわかりやすく授業します。特別準備することはありませんので楽しく参加してください。							
授 業 計 画									
<u><5月31日(土)></u>									
第1講：「ようこそ保育の道へ」			教授 山田 節子						
幼稚園はどの国で生まれたか知っていますか。意外に知られていない幼児教育についての歴史を振り返ります。また保育者（幼稚園教諭、保育士）にとっての大切な資質について考えていきたいと思えます。									
<u><6月7日(土)></u>									
第2講：「色はなぜ見えるのか」			教授 横山 智也						
太陽の光がモノの色を決めています。そこには波長というものがあります。波長と色の関係、色が見える仕組みなどを解説します。									
<u><6月21日(土)></u>									
第3講：「こどもの遊び」			講師 畠山 君子						
こどもの心を豊かに育てる遊びはたくさんあります。あなたも一緒に楽しく体験してみませんか。									
<u><6月28日(土)></u>									
第4講：「こどもを援助する～絵画療法に触れてみよう～」			講師 織田 栄子						
こどもが伸び伸びと自分を出せるような心理的援助法のひとつである絵画療法について学び、実際に体験することができます。									
<u><7月5日(土)></u>									
第5講：「うたあそびとミュージックベル」			講師 佐藤 眞由子						
音楽にあわせて手話をしたり、踊ったり、手遊びをします。ミュージックベルの体験もできます。									
テキスト	プリント配付								
参考文献									
開講時期	前期	土曜日	13:30～15:00	開講日	5/31	6/7	6/21	6/28	7/5
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		聖霊女子短期大学					
科目名 (サブタイトル)	食品と栄養の基礎知識			科目	(学部・学科)生活文化科				
				担当者	(職・氏名)教授 塚田 三香子 他(5名)				
授業概要									
栄養士養成課程で学ぶ栄養学、食品学、調理学、臨床栄養学、食品衛生学といった分野について、基礎的で簡単な実験や実習も取り入れながら解説します。									
授業方法と留意点	授業の目的は高校生向けに食品と栄養に関する正しい知識を伝え、食生活に興味をもってもらうことです。これを機会に自分自身の食生活を振り返り、健康づくりに役立ててほしいと思います。資料は各講師が講義前にプリントとして配付します。また実験や実習に必要なものも講師が準備するので、受講生は筆記用具のみ準備してください。								
授 業 計 画									
<5月31日(土)>									
第1講:「健康と栄養」			准教授 進藤 祥子						
身体と栄養について学び、実際に体組成計(体重計に体脂肪や筋肉量の測定機能などがついた計器)を用いて自己の身体状況を把握し、栄養状態について考えます。									
<6月7日(土)>									
第2講:「食品成分とその働きについて」			教授 三森 一司						
身近な食品にどのような栄養素が含まれ、それらはどのような働きをしているのか理解しましょう。									
<6月21日(土)>									
第3講:「栄養学の歴史」			教授 塚田 三香子						
今私たちが手にしている栄養学の知識は多くの先人たちの研究によって積み上げられてきたものです。その中で今回はビタミンC発見の歴史について紹介します。									
<6月28日(土)>									
第4講:「野菜の調理特性と調理法」			講師 高山 裕子						
野菜はビタミンやミネラルを多く含み、美しい彩りや食感で楽しませてくれる食卓には欠かせないものです。身近な野菜の調理特性と切り方・加熱調理・盛り付けのコツなど、実践に役立つ調理学を学びます。									
<7月5日(土)>									
第5講:「貧血とその予防」			准教授 長嶋 智子						
思春期に多い貧血。原因に応じた予防・治療が必要です。また、影響も短期的な影響、長期的な影響があります。貧血の病態を知り、貧血対策の食事について学びましょう。									
テキスト	配付資料								
参考文献	定めない								
開講時期	前期	土曜日	13:30~15:00	開講日	5/31	6/7	6/21	6/28	7/5
関連科目	生物、化学、家庭科、保健体育			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		日本赤十字秋田短期大学			
科目名 (サブタイトル)	暮らしを創る介護福祉士の役割 ～「生きる」を支える人になる～		科目 担当者	(学部・学科) 介護福祉学科 (職・氏名) 教授 高橋 美岐子			
授業概要	① 介護福祉士の歴史、現状について理解します。 ② 暮らしを支える介護福祉士の役割について理解します。 ③ 高齢者や障がい者の「生活」に焦点をあて講義と演習で理解を深めます。						
授業方法と留意点	その人らしさを大切にする生活支援と介護福祉士の役割について講義と実技演習による授業を展開します。						
授 業 計 画							
<p>< 7月24日(木) ></p> <p>第1講：(13:00～14:30) 「人間の尊厳を支える介護福祉活動と介護福祉士の役割」 講師 佐藤 沙織</p> <p>第2講：(14:45～16:15) 「生活支援技術の実際」 助教 松橋 朋子 ※演習：動きやすい服装、上履き持参のこと</p> <p>< 7月31日(木) ></p> <p>第3講：(13:00～14:30) 「高齢者及び障がい者の生活支援」 助教 松橋 朋子</p> <p>第4講(14:45～16:15) 「生活支援におけるレクリエーション」 講師 佐藤 沙織 ※演習：動きやすい服装、上履き持参のこと</p> <p><その他>この授業は、日本赤十字秋田短期大学を会場に開講します。 住所 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3 電話 018-829-3983(教務係) 秋田駅東口2番のりばからバス15分 日赤病院前下車(330円)</p> <p style="text-align: center;"><u>※講義の先生が変更になる可能性があります。</u></p>							
テキスト	講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。						
参考文献	授業の中で紹介します。						
開講時期	前期	夏期集中	開講日	7/24 13:00～	7/24 14:45～	7/31 13:00～	7/31 14:45～
関連科目			会場	日赤短大	日赤短大	日赤短大	日赤短大

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		聖園学園短期大学					
科目名 (サブタイトル)	楽しく学べる保育入門 ～子どもとともに歩む保育とは～	科目 担当者	(学部・学科) 保育科 (職・氏名) 教授 安藤 節子 他(5名)						
授業概要 本学保育科で開講している保育関係科目を、複数の教員がオムニバス形式で紹介して、保育の理解につなげます。									
授業方法 と留意点		座学形式の講義科目と実際に動きを伴った演習科目の組み合わせで授業を行います。 子どもや保育に興味、関心があれば、事前に難しい知識は必要ありません。							
授 業 計 画									
< 6月4日(水) >									
第1講: 「乳幼児の遊びと心の育ち(保育内容の指導法)」			教授	安藤 節子					
< 6月11日(水) >									
第2講: 「保育所・幼稚園の遊びと学び(教育・保育実習)」			講師	猿田 興子					
< 6月18日(水) >									
第3講: 「音楽はリズム・メロディー・ハーモニー(音楽)」			講師	東海林美代子					
< 6月25日(水) >									
第4講: 「動くおもちゃ(子どもと自然)」			准教授	永井 博敏					
< 7月2日(水) >									
第5講: 「乳幼児への絵本の読み聞かせ(保育内容の指導法)」			講師	蛭田 一美					
テキスト									
参考文献									
開講時期	前期	水曜日	17:30~19:00	開講日	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2
関連科目				会 場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田職業能力開発短期大学校							
科目名 (サブタイトル)	CADによるものづくり体験 ～二次元・三次元CADを利用した 製品の設計と製作～			科目	〈学部・学科〉生産技術科						
				担当者	〈職・氏名〉講師 小関 英明 他(4名)						
授業概要 CADによる製品設計を行い、レーザ加工により作成した部品を組み立てることで、コンピュータを利用した設計方法やものづくりの世界を体験します。											
授業方法と留意点	設計・製作・組立てを行います。ものづくりに興味がある学生を対象とします。										
授 業 計 画											
<7月29日(火)>											
≪CAD/CAM実習≫ 第1講：(10:30~12:00) 「CADを利用したものづくりについて学ぶ」 ※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください) 第2講：(13:00~14:30) 「CADの概要および操作方法について学ぶ」 第3講：(14:40~16:10) 「CADを使用して設計してみる」											
<7月30日(水)>											
≪実習≫ 第4講：(10:30~12:00) 「部品・工具および組立方法について学ぶ」 ※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください) 第5講：(13:00~14:30) 「製作実習①」 第6講：(14:40~16:10) 「製作実習②」											
担当教員：講師 小関 英明、講師 村上 雅洋、講師 旁川 文彰、講師 大槻 彰											
<その他>この授業は、秋田職業能力開発短期大学校を会場に開講します。 住所 大館市扇田道下6-1 (秋北バス「赤館」バス停より徒歩10分) 電話 0186-42-5700											
テキスト	自作テキスト・資料										
参考文献											
開講時期	前期	夏季集中			開講日	7/29 10:30~	7/29 13:00~	7/29 14:40~	7/30 10:30~	7/30 13:00~	7/30 14:40~
関連科目					会場	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田職業能力開発短期大学校							
科目名 (サブタイトル)	ソフトウェアのしくみ ～ロボットはどうして動くの?～		科目 担当者	(学部・学科) 電子情報技術科 (職・氏名) 教授 徳田 孝明							
授業概要 スマフォ・ゲーム機・車などの身の回りの機器には機器を動作させるためのソフトウェアが入っています。子供の頃遊んだレゴブロックにコンピュータを組込んだロボットを動かして、ソフトウェアのしくみを理解しよう!											
授業方法と留意点 ロボットのプログラミングを通して、ものづくりの楽しさと難しさを学びながら、将来の進路を考えるための参考になれば幸いです。ソフトウェアを全く知らない方でもどしどし参加してください。											
授 業 計 画											
< 7月22日 (火) >											
第1講: (10:30~12:00) 「ソフトウェアを知ろう」 ・ソフトウェアとは ・ソフトウェアの成り立ち ・ソフトウェアに関する職業とは <u>※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください)</u>											
第2講: (13:00~14:30) 「プログラムを知ろう①」 ・プログラムとは											
第3講: (14:40~16:10) 「プログラムを知ろう②」 ・プログラムを作ってみよう											
< 7月23日 (水) >											
第4講: (10:30~12:00) 「ロボットを動かしてみよう①」 ・モータやセンサーとは <u>※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください)</u>											
第5講: (13:00~14:30) 「ロボットを動かしてみよう②」 ・センサーを使ってみよう ・ロボットを動かしてみよう											
第6講: (14:40~16:10) 「コースを走らせてみよう」 ・E Tロボコンの競技コースをロボットが激走 ・ロボット (プログラム) をチューニングしてみよう <その他>この授業は、秋田職業能力開発短期大学校を会場に開講します。 住所 大館市扇田道下6-1 (秋北バス「赤館」バス停より徒歩10分) 電話 0186-42-5700											
テキスト	自作テキスト・資料										
参考文献											
開講時期	前期	夏季集中			開講日	7/22 10:30~	7/22 13:00~	7/22 14:40~	7/23 10:30~	7/23 13:00~	7/23 14:40~
関連科目	ソフトウェア工学、組込みシステム工学、 組込みソフトウェア実習				会場	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大

平成26年度高大連携授業<前期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田職業能力開発短期大学校							
科目名 (サブタイトル)	模型でさぐる建物の空間構成			科目	(学部・学科) 住居環境科						
				担当者	(職・氏名) 准教授 浅倉 卓也						
授業概要 建築物を表現するためには、図面やCG、模型など様々な方法があります。この講座では、ル・コルビュジェの建築作品を模型で製作しながらその空間構成について考えてみましょう。											
授業方法と留意点	建築模型と聞くと製作が大変なイメージがありますが、製作には当校学生のサポートがきます。設計図から模型として立体的な建物になるプロセスと楽しさを授業のなかで感じ取ってください。										
授 業 計 画											
< 7月29日(火) >											
第1講: (10:30~12:00) 「建築物の表現方法をさぐってみよう」 ・平面から立体へ ・CGによる表現と模型表現 ・設計プロセスのなかの建築模型表現 <u>※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください)</u>											
第2講: (13:00~14:30) 「有名建築家の作品をみてみよう」 ・ル・コルビュジェの代表的な建築作品とその特徴											
第3講: (14:40~16:10) 「建築模型のつくりかた」 ・建築模型製作の道具と材料 ・建築模型の製作手順											
< 7月30日(水) >											
第4講: (10:30~12:00) 「建築模型を製作してみよう①」 ・ル・コルビュジェのサヴォア邸の模型を製作 <u>※12:00~13:00 昼食時間 (昼食を持参ください)</u>											
第5講: (13:00~14:30) 「建築模型を製作してみよう②」											
第6講: (14:40~16:10) 「建築模型を製作してみよう③」 ・建築模型を使って空間構成を考える ＜その他＞この授業は、秋田職業能力開発短期大学校を会場に開講します。 住所 大館市扇田道下6-1 (秋北バス「赤館」バス停より徒歩10分) 電話 0186-42-5700											
テキスト	自作テキスト、資料										
参考文献											
開講時期	前期	夏季集中			開講日	7/29 10:30~	7/29 13:00~	7/29 14:40~	7/30 10:30~	7/30 13:00~	7/30 14:40~
関連科目	建築プレゼンテーション、建築史				会場	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大	職能短大